

八王子市と  
市民の  
協働事業

# 小田野中央公園まちづくりの会 まちづくり通信

令和2年12月20日  
第24号

編集発行 / 小田野中央公園まちづくりの会 【URL】 odanopark-matizukuri.kids.coocan.jp  
【発行責任者】 榛葉邦男 【事務局】 東京都八王子福祉園内 担当 清野栄一 八王子市西寺方町 76 電話 042-651-4332

## 地域のオアシス小田野中央公園で気分をリフレッシュ！



令和2年は、新型コロナウイルスCOVID19に翻弄された一年でした。そんな中、公園を散歩して気分をリフレッシュさせた方も多いのではないのでしょうか。春は河津桜や菜の花、ニリンソウ、夏は濃い緑、キツネノカミソリ、酔芙蓉(スイフウ：写真右下)、秋はヒガンバナ、紅葉、はらはらと舞い散る落ち葉、そして、ひょうたん花壇やウエルカム花壇などに通年咲く花々。小田野中央公園はそれぞれの季節の彩りをもってみなさんをもてなしてくれます。

まちづくりの会は、緊急事態宣言が解除された5月末から活動を再開しています。残念ながら第12回秋のワークショップは中止となりましたが、10月には元木小学校3年生と恩方第一小学校2年生による「菜の花の種蒔き」と「よく咲くスミレ」の苗植えも実施できました。

これからも、新型コロナウイルス感染予防に留意しながら、地域のオアシス小田野中央公園の整備を通じて、まちづくりの活動を続けていきたいと考えています。



小田野中央公園まちづくりの会の活動は八王子市とパートナーシップ協定を結び、市民と市とが対等な立場で協働するかたちで運営されています。

公園の春・夏 ~活動の成果~



## 元木小学校 3年生が菜の花の種を蒔きました

令和2年10月22日に、元木小学校3年生の児童がカメの日時計花壇に花の苗を植え、斜面に菜の花の種を蒔きました。カメの日時計は彼らの先輩がデザインを考え、八王子市公園課がその案をもとに設計して、つくられたものです。

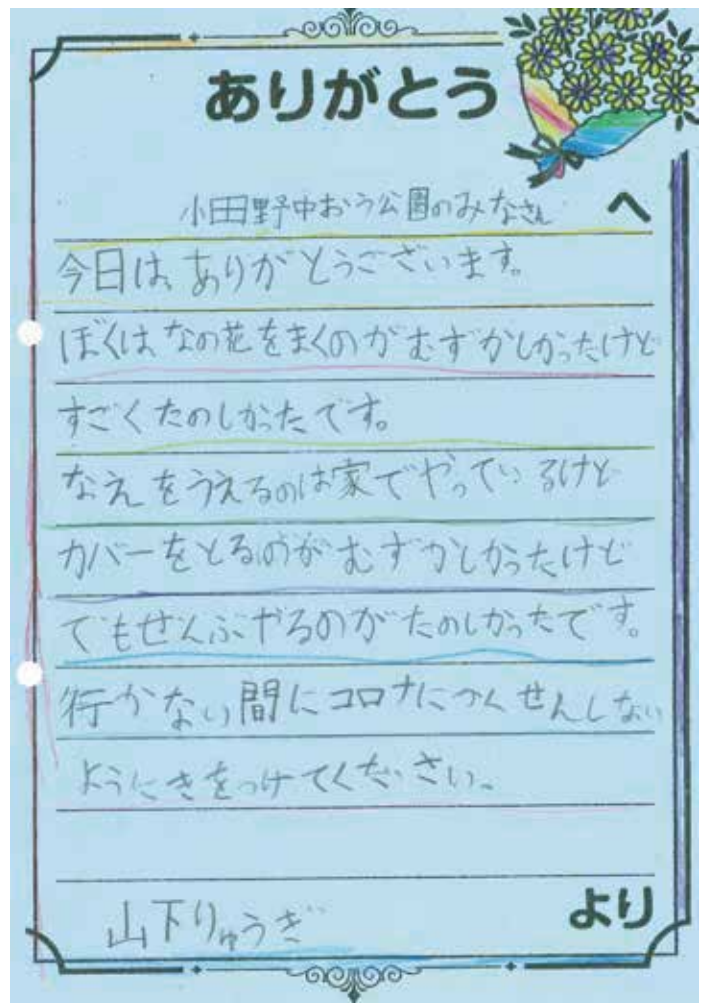
後輩たちが毎年初夏と秋の年2回、花を植え続けてくれています。



## 恩方第一小学校 2年生が菜の花の種を蒔きました

令和2年10月23日に、雨の中、恩方第一小学校2年生の児童が滑り台横の斜面に菜の花の種を蒔き、よく咲くスミシロの苗を植えました。また、感想文も書いてくれました。

子供たちの優しい心遣いに感激。



子供たちの手で植えられた花々で、今年の冬も、花が絶えない公園となります。

菜の花の種は、蒔いた一週間後には発芽し、順調に育っています。春に黄色い菜の花が咲くのが待ちどおしいですね。

学校と地域活動が連携した活動をこれからも続けていきたいですね。



## 滑り台前とトイレ前にテーブルベンチを作成しました

バードゴルフを楽しんでいるみなさんが川沿い散策路の斜面にある滑り台前と、トイレ前の木陰に木製テーブルベンチを作ってくれました。これで、公園内に6基の手作りテーブルベンチができました。

滑り台で遊ぶ子供を見守りながら、テーブルベンチでくつろぐお父さんお母さんが多くみられました。

雨水がたまらないように、微妙な勾配もつけてあるそうです。散歩の休憩時間を素敵なテーブルベンチで満喫してください。



## まちづくりの会の仲間にないませんか

会のメンバーは、公園を自分の庭のように感じています。公園に憩う人を見るとうれしくなります。

この公園に来て、「気持ちいいな」と感じてもらっている方、花壇にご興味のある方、少しでも公園の活動に興味のある方のお手伝いを心よりお待ちしております。子育て世代の皆さんの参加も大歓迎です。

【問い合わせ先 榛葉 090-4599-3881】



まちづくりの会は、共助のまち・支え合いのまちづくりを目指しています。

**2021年3月21日（日）第14回さくらまつり**

※第14回さくらまつりの実施は直前のCOVID19対応状況をみて決定します。